

子どものけんりニュース

こ けんり かん じょうれいさくていいいんかい
子どもの権利に関する条例策定委員会

こ おんぶずばーそん 子どもオンブズパーソン

子どもが困っているときにたよりになるところってどんなところ？
 だれかの立場ではなく、子どもの立場で、ちゃんと話を聞いてくれるところ！
 ひみつはひみつとしてちゃんと守り、子どもの考えに沿いながら、
 解決できるように助けてくれるところ！
 子どもに関わることがよくなるようにいつも考え、
 子どもを支援してくれるところ！
 そんなことをしてくれる人が「子どもオンブズパーソン」です。
 条例でこれを定めている県や市があって、
 そんなところでは、子どもオンブズパーソンは、スタッフといっしょに、
 こうした役割をきちんと果たすことができるようになっています。
 子どもが困っていることについて調べ、問題解決のために力をつくします。
 何か変えなきゃいけないことがあれば、きちんと意見を言います。
 逆に、子どものためにいっしょうけんめいやっている人たちが
 やりやすいようにするのも、子どもオンブズパーソンの仕事です。

平成 21 年 10 月 20 日

にしとうきょうし こそだ しえんぶ
西東京市子育て支援部
こそだ しえんか
子育て支援課

でんわ
電話 042-460-9841

ふぁックス
FAX 042-466-9666

西東京市子どもの権利に関する
 条例策定委員会は、西東京市
 の子どもたちにアンケートをし
 たり、直接話を聴いて、「子ども
 オンブズパーソン」が必要だと
 考えているよ。



アンケート調査の自由記述から

<http://www.city.nishitokyo.lg.jp/>

はっきり言って自分の母親は私がまじめな
 相談をしても笑っていて、本当に聞いているか分からなくて、
 すごく心が傷つきます。 (中学生)

現在、多くの家庭で共稼ぎをしていると
 思われます。子どもと接する機会がへり、
 コミュニケーション不足だと思いつつ、時間
 をとるのが非常に大変です。 (大人)



~丸山委員からひと言~

柳沢小学校の校長、丸山です。毎日子供たちから話を聞いたり、子供たちに話をしたりしています。
 子供たち一人一人が安心して学校に来て学べることの大切さや、健康的に生活できることの大切さが伝わる
 ような条例ができたなら素敵なことだなあと考えています。

クイズ 子どもの権利ってな~に？

子どもの声で、まちや国をよくすることができる。 あっている まちがっている×
 答えとプレゼントのお知らせは裏面をみてね。

クイズ 子どもの権利ってな～に？

子どもの声で、まちや国をよくすることができる。 あっている まちがっている×

【答 え】

子どもには、参加する権利があるよ。おとなが思いつかないようなことを考えたり、おもしろい発想をしたり、子どもの意見はおとなの意見と同じくらい大切なんだよ。だから、もしよかったら、みんなの意見やアイデアをおしえてね。西東京市では、子どもの意見を募集しているよ！

プレゼントのお知らせ

子どものけんりニュース 1から 8まで毎回クイズがのっています。8問全部正解だった人は、からのクイズの答え・「子どものけんりニュース」の感想・住所・名前・年齢を書いて郵便またはメールで下記の係へ送ってね。抽選で20人の方にプレゼントをお送りします。

(住所・名前・年齢などは、プレゼント発送の目的以外には使用しません)

応募締切り：平成21年11月10日

あて先：

〒188-8666 西東京市南町5-6-13

西東京市子育て支援課調整係ニュースプレゼント担当あて

kosodate@city.nishitokyo.lg.jp

